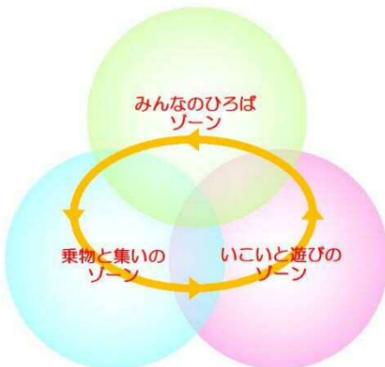


■ 「板橋交通公園のリニューアルに向けた基本構想（素案）」に関するアンケート結果

テーマ・ゾーニングイメージ	回答意見の要旨	区の考え方（案）
テーマ①【交通】 “散歩からスマートモビリティまで、移動を楽しむ交通公園”		
<p>➤ 学びの場としての交通公園機能（自転車の練習や交通ルールの学習）は継承していきます。さらに、これからの交通には、だれもが安心して移動できるまちづくりも必要です。そこで、次世代の交通公園として、スマートモビリティなどの新しい乗り物による移動体験も取り入れ、新しいまちづくりを発信していきます。</p> <p>➤ また、交通や乗り物をテーマにしたデザインで公園全体をまとめ、楽しく統一感のある環境をつくります。</p> <p>➤ さらに、乗り物だけでなく、散歩やジョギングも楽しくなるように、回遊する園路をつくります。</p> <p><足りないワード></p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通教育を本公園で実施（→ソフトの充実） ・現代における交通や交通ルールの課題 ・幼児、児童の安全配慮、年代別に利用できる仕組みや配慮（→ゾーニングにも関連） ・「スマートモビリティ」の定義、内容 ・回遊園路の利用は多世代で、多目的（→ゾーニングにも関連） 	<p>本テーマについて「良い」「賛成」などの意見、再整備を期待している声が多く [4/18 件] ある中、「現状維持」や「最小限の再整備」、「交通・モビリティをテーマにしなくて（こだわらなくて）も良い」といった声 [1/15 件] もある。</p>	<p>開園以来50年以上親しまれてきた交通公園の機能は、今でも必要と考えています。改修にあたり、乗り物などは現代に合わせた新しい内容の交通公園を目指していきます。</p>
	<p>交通ルールや交通マナーの学習、交通安全・安心の教育について、本公園での実施を期待している、という意見が一番多い。[5/18 件]</p>	<p>交通教育に関しては、設備だけでなくイベントや交通教室など、ソフトの充実も図ります。</p>
	<p>新しくなる各種乗り物やモビリティ等の施設・設備を充実させ、体験できるのがよい。[3/9 件]</p>	<p>楽しく体験できる新しい乗り物の導入を進めていきます。</p>
	<p>現代における交通ルールや交通課題をコンテンツとした体験施設を望む。[1/5 件]</p>	<p>現代における交通の課題を分析し、対応した施設を整備します。</p>
	<p>新旧含め各種乗り物・モビリティ等の練習場としての整備・運営等、交通公園としての本来の機能確保を望む。[7/16 件]</p>	<p>昔からの自転車練習の機能は確保しつつ、新しい乗物・モビリティの体験・練習の機能を付加します。</p>
	<p>各種乗り物やモビリティ等を利用する際に、幼児、児童等の安全を確保するために、年代別に利用できる仕組みや配慮の検討が必要。[1/1 件]</p>	<p>年齢層や自転車の練習段階に応じてスペースを分けるなど、安全を確保します。</p>
	<p>テーマ内にある“スマートモビリティ”について、具体性・具体的な説明が必要である。また、スマートモビリティを実現させるのは困難、疑問がある。[1/6 件]</p>	<p>スマートモビリティには様々な種類がありますが、導入する乗り物については、安全性や必要性を十分に検討します。</p>
	<p>ジョギングコースや散策路等の回遊園路の整備を期待する意見は多いが、利用者は多世代で、それぞれの利用目的がある。[6/16 件]</p>	<p>ジョギングと散歩など、目的の違う利用者が共存できるように、十分な園路の幅を確保するなど、安全な設計にします。</p>
<p>乗り物等の陳腐化やアスファルト・路面の不陸等、公園内の交通機能に関する施設・設備の老朽化に対して、再整備を求める声が多い。[3/8 件]</p>	<p>全面的な改修になりますので、老朽化した施設・設備に関しては、新しく整備します。</p>	
テーマ②【交流】 “だれもが、多様な楽しみ方ができ、交流が生まれる公園”		
<p>➤ 現状では、ラジオ体操や、保育園の散歩、放課後の子供たち、休日の家族連れなど、日常的に様々な利用がされている他、お祭りなどの賑わいを通じて人々が交流しています。</p> <p>➤ さらに多様な使い方ができるよう、子どもや高齢者、何らかの障がいがある方、外国の方など、だれもが利用しやすい空間を整備し、静かに憩える場所や自由な楽しみ方ができる広場などをつくります。</p> <p>➤ また、飲食が楽しめる新たなサービスの導入を検討し、公園の楽しみ方を増やします。</p> <p>➤ 他にも、イベントなどにも利用できるように集会施設を使いやすくするなど、区民活動の場を広げ、新たな交流とふれあいの機会を生み出します。</p>	<p>交流する場として「いやし・やすらぎ・ふれあいの空間」「インクルーシブ・多世代・誰もが利用できる空間の創出」「適正に管理された広いオープンスペースを確保」を望んでいる声が多かった。[9/18 件]</p>	<p>ご要望に沿う空間の整備を行い、交流の場を創出します。</p>
	<p>一方で、子どもはのびのびと自由に遊ばせたいため、癒しと安らぎを求め高齢者とは別々にするなど、利用者の年代別にエリアを区分させる意見も多い。[4/9 件]</p>	<p>適切なゾーニングにより、多様な利用者が安全にすごせる空間を整備します。</p>
	<p>飲食・物販施設については、設置・誘致を望む声 [4/13 件] も多いが、不要との意見 [1/7 件] も多い。また、飲食・物販等の新たなサービスを導入する場合は、内容を要検討とする意見 [3/7 件] があった。</p>	<p>飲食や物販の内容や形態については、利用者のニーズや導入の必要性を十分検討します。</p>
	<p>飲食・物販施設の必要・不要の意見に共通して、それに伴うゴミ処理問題に懸念の声が多く、対策を求めている。[6/13 件]</p>	<p>テイクアウトや自動販売機に伴うゴミについては、回収を徹底するなど、問題が発生しないようにします。</p>
	<p>室内施設（集会所・コミュニティルーム等）の設置・再整備を望む意見 [5/12 件] が多く、それを活用した定期的なイベント等の開催による交流の場の提供を求める声 [0/5 件] がある。</p>	<p>集会施設については、イベントや各種講習会などにも対応できる設備を備えた施設とし、交流の機会が増えるようにします。</p>

テーマ・ゾーニングイメージ	回答意見の要旨	区の考え方（案）
<p><足りないワード></p> <ul style="list-style-type: none"> ・インクルーシブ ・年代別のエリア区分（→ゾーニングにも関連） ・適正な管理（広場、ゴミ） ・休憩施設の拡充（ベンチ、テーブル、飲食スペースなど） 	<p>多世代、同世代に係わらず交流（休憩や飲食を伴うことを含む）がしやすいベンチ、テーブル、四阿等の休憩施設、並びに飲食スペースの拡充を求める意見が多くあった。[3/16件]</p>	<p>休憩施設を工夫し、くつろいだり、会話したりするための空間を創出します。</p>
<p>テーマ③【みどり】 “みどりと花と交通が溶け合う風景を、区民と共につくる公園”</p>		
<p>➤ 板橋公園のシンボルともいえるメタセコイアや、ケヤキなどの大きな樹木は残します。</p> <p>➤ 低木や中木の一部は見通しをよくするため整理し、花の咲く草花などを多く取り入れます。</p> <p>➤ みどりの中で乗り物に乗ったり、散策したり、静かに読書をしたりと、季節の移ろいが感じられる、いやしの空間をつくりま</p> <p>➤ 公園の管理では、現状でもすでに地域の方々のご協力を得ていますが、さらに区民参加による花づくりなど、楽しみながら風景を育てていく仕組みをつくりま</p> <p><足りないワード></p> <ul style="list-style-type: none"> ・芝生、サクラ ・環境への取り組み（リサイクル、リユース） ・適切な維持管理 	<p>季節感のある草花（花壇）や芝生を拡充する意見 [11/30件] が非常に多くあった。また、お花見や桜まつり等の空間創出のため、桜の保全・植樹の意見 [3/9件] も多くあった。</p> <p>家族連れ等が楽しく安全に遊べる芝生広場の拡充 [5/16件]</p> <p>樹木については、保全・保護すべき声 [1/6件] もあったが、大径木は不要との意見 [0/2件] もあった。</p> <p>地元参画として、植物育成にリサイクルやリユース等の環境に配慮した新しい取り組みや、植栽・植樹イベント等に期待する意見も多くあった。 [1/7件]</p> <p>植栽にあたっては、美観や樹木の種類の調和に配慮し、将来を見据えた植栽の適正な管理・運営の実施 [4/12件]</p>	<p>樹木や草花の種類を工夫し、今以上に季節感を味わえる空間をつくりま</p> <p>桜は将来を見据えて、植樹も検討していきます。</p> <p>敷物をひろげられるよう、芝生や原っぱのような、やわらかな広場も検討</p> <p>します。</p> <p>シンボルとなっているメタセコイア等の大径木は、良好な景観として残していきま</p> <p>すが、適切な維持管理を図っていきます。</p> <p>植物の管理については、皆さまが楽しく参加できるようなイベントやプ</p> <p>ログラムを工夫します。環境も配慮しながら、皆さまとっしょに美しい</p> <p>風景を育てていきたいと考えています。</p> <p>植物は植えて完成ではなく、時間をかけて育てていくものです。計画をし</p> <p>っかり立てて適正な管理運営をしていきます。</p>
<p>●再整備ゾーニングイメージ（案）</p>		
 <p>■乗物と集いのゾーン</p> <p>自転車の練習や、足こぎゴーカートに加えて、スマートモビリティなど新しい交通体験もできるゾーンです。周回するコースと、安全に練習ができるスペースをつくりま</p> <p>す。交通ルールが学べるように、信号や横断歩道があります。また、ラジオ体操やお祭り、</p>	<p>「全体的なイメージは良い」「ゾーニングのバランスは良い」「素案の実現を期待する」など再整備に対する期待 [3/21件] が伺え、多世代が交流できる施設・エリアの拡充し、人や景観との調和を図ってほしいとの意見 [3/5件] が多い。</p> <p>一方で、「漠然としていて、テーマ・コンセプトが不可解」「様々な方向性が詰め込まれすぎていて無理がある」「全てを具現化することは難しい」「実現可能な案であるか疑問」「素案は理想論」など案を改善すべき意見もあり、もう少しテーマを絞って、わかりやすい案にしたほうが良いという意見があった。 [1/9件]</p> <p>既存区域と拡張区域の間にある道路について、「交通規制・通行止めにする」「一体化・一体的に整備する」「廃止になる・する」など、今後どのような取り扱いになるのか関心が高く、再整備にあたっての街区構成・設計についての意見があった。 [1/6件]</p>	<p>ゾーニングにより多様な利用ができる空間を確保し、多世代が交流できる公園を目指します。</p> <p>大きな公園は貴重ですので、どなたでも利用していただけるよう、多面的な使い方を想定しています。ゾーニングを工夫することにより空間的なすみわけを図ります。今後進めていく中で、詳細な計画をつくりま</p> <p>す。</p> <p>道路の取り扱いや交通規制については、警察などとも協議し、慎重に進めていきます。</p>

テーマ・ゾーニングイメージ	回答意見の要旨	区の考え方（案）
<p>イベント等で人々が集える広場もつくります。</p> <p>■みんなのひろばゾーン お弁当を食べたり、散策したり、遊んだり、おもいおもいの使い方ができる広場があるゾーンです。</p> <p>■いこいと遊びのゾーン ベンチで休んだり、読書したり、季節を感じながらつるげる空間と、主に幼児を対象とした遊具があるスペースを併せ持つゾーンです。</p> <p>■回遊する散策路 散歩やジョギングなど、園内を回遊する園路をつくります。歩きながら季節や風景の変化を楽しめるように、コースやデザインを工夫します。</p> <p><足りないワード></p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路の整備、交通規制 ・安全の配慮（年代別、目的別にエリアを区分、導線の計画） ・騒音の配慮 	<p>「あらゆる世代が利用できることはよいが、基本は小学生以下が安全に遊べること」など、子どもを中心に考えた安全・安心できる（危険がない）公園とする意見があった。[2/7件]</p> <p>イベントができる広場や乗り物のエリアは公園中心部にするなどして、近隣住民に対して騒音に配慮するゾーニングを求める意見があった。[0/2件]</p> <p>「安全に配慮し、世代の異なる方々が安心して過ごせるゾーン分け」などテーマ②交流の意見にも多くあった「年代別にエリアを区分する」という意見は、本設問でも多くの意見があった。[3/9件]</p>	<p>ゾーニングや導線の計画など、子どもの安全を確保した設計をしています。</p> <p>使い方によって、どのような騒音が発生するかを想定し、近隣の皆さまに配慮した設計を行います。</p> <p>適切なゾーニングにより、多様な利用者が無理なく利用できる空間を整備します。</p>
●自由意見		
<p>その他自由にご意見をお書きください。お子さまがいらっしゃる場合には、お子さまのご意見も併せてお寄せください。</p> <p><足りないワード></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボール遊び ・防犯（夜間照明など） ・事故防止（周辺道路への飛び出しなど） ・使いやすく、衛生的なトイレ ・駐輪場の拡充 ・防災機能の拡充（避難所、防災トイレ、非常用ベンチなど） ・都電、バス（存続の可否） 	<p>（5）ゾーニングの設問にも多く寄せられていた「今後の再整備に期待する」「早期の再整備を望む」「交通をテーマとして存続」など同様の意見が多かった。[7/22件]</p> <p>ボール等を使用して遊べるエリアを求める声が多かった。[7/13件]</p> <p>「夜間の暗がり・不審者」「交通量の多い周辺道路の危険性」など、公園周辺を含む公園の安全対策（防犯・事故防止）についての意見が多かった。[4/12件]</p> <p>「トイレが非常に使いにくい・不衛生」「着替えやおむつ替えが非常に困難」など、手洗い・トイレ・レストルームの拡充を望む意見が多かった。[4/9件]</p> <p>利用者の自転車が、車道・歩道まで溢れていて、通行の妨げになっていることが多いので、自転車置き場・駐輪場の拡充を求める声がある。[3/4件]</p> <p>テーマ・コンセプトの中に防災の観点を組み込んで、防災機能（避難所・非常用ベンチ・防災トイレ等）を充実させる。[1/5件]</p> <p>バスや都電等の展示物については、老朽化による不衛生や危険性の指摘があり、新たなものへの変更、現存展示物の改修、展示物の廃止などいろいろな意見があった。[2/5件]</p> <p>素案を実現するにあたっては、現状も合わせて、様々な面（利用ルール、清掃、安全管理、防犯、事故防止、騒音対策）から管理運営をしっかりとやる必要がある。[5/16件]</p>	<p>基本構想を基に計画を進めていきます。</p> <p>ボール遊びに関しては、他の利用者の安全確保や騒音の課題も踏まえ、慎重に検討していきます。</p> <p>適切な照明や見通しの確保により、防犯対策を行います。公園からの飛び出し事故防止のため、低木を草花に変えるなど、道路からの見通しを確保します。このような危険個所については、近隣や利用者の皆さまからご意見をいただきながら、解決策を図っていきます。</p> <p>トイレについては、衛生的でニーズに合わせた設備を導入します。</p> <p>開園当初に比べ自転車での来園が増加しています。適正な規模の駐輪場を整備します。</p> <p>大きな公園ですので、防災機能は十分に検討した上で確保します。</p> <p>老朽化が激しいため、存続の可能性について調査を行います。</p> <p>管理運営は適切な計画のもと行います。</p>

■ 「板橋交通公園のリニューアルに向けた基本構想（素案）」に関するアンケート結果 ※追記について

- ① <足りないワード>を追加しました。
アンケート回答の中から、素案には表現されていなかったワードや内容を列記しました。
- ② 板橋区ブランド戦略のターゲット層（30歳～44歳の女性）の意見抽出
戦略ターゲット層に近い30代と40代の女性からの意見数を表記しました。
回答意見の要旨欄 [●/●] → [(30代+40代)の女性の意見数 / 意見の総数]

以下は、表に記載していないその他の意見です。（ターゲット層と全体）

- ・ 安全性に配慮した子ども用遊具の拡充及びジャンボ滑り台等の既存遊具の残存 [7/10件]
- ・ 気持ちの良い空間・自慢できる公園など公園全体として質の高いデザイン・プレゼンスの検討が必要 [3/5件]
- ・ 公園の全面開放（冬季のこどもの池の取扱） [1/2件]
- ・ 集会所は不要 [1/1件]
- ・ スケボーなどのストリートスポーツの禁止 [1/1件]
- ・ バリアフリー対応 [1/5件]
- ・ 健康遊具は不要 [1/1件]
- ・ 出店スペースの確保 [1/1件]
- ・ 図書館の機能・誘致 [1/2件]
- ・ 水遊び施設（こどもの池）の残存・確保 [2/3件]
- ・ 整備の優先順位、工事期間を検討 [1/2件]
- ・ 駐車場の確保・路上駐車対策 [1/2件]
- ・ 日陰スペース・空間の確保（暑さ対策） [2/4件]
- ・ 飲食スペースは不要 [0/1件]
- ・ 適切に管理されたペットも含めた交流の場 [0/2件]
- ・ 屋外の屋根付き施設の整備 [0/2件]
- ・ 区の開発・土建行政に懸念 [0/1件]
- ・ 害虫がつきやすい樹木の植樹は不要 [0/1件]
- ・ 交通・交流をメインとする場合は、植栽等のみどりゾーンは最小限で良い。 [0/1件]
- ・ 公園へのアクセス（交通手段）改善 [0/1件]
- ・ 室内施設は最小限で良い [0/1件]
- ・ 周囲の景観（公園隣りのマンション）に不快 [0/1件]

<↑赤字は足りないワード>

※ターゲット層の回答総数、素案の評価については、右枠内をご覧ください。

●ターゲット層（30, 40代・女性）素案アンケート結果（素案の評価）

1. 回答数・回答率

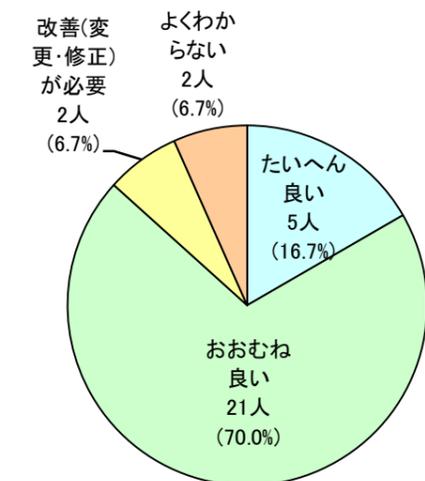
本アンケートの総回答数は108件となり、うちターゲット層（30, 40代・女性）の回答数は、計30件（全回答の27.8%）でした。

	男性	女性	計
20歳未満	1	0	1
20代	1	1	2
30代	6	12	18
40代	9	18	27
50代	7	12	19
60代	8	5	13
70代以上	10	18	28
計	42	66	108



2. ターゲット層の板橋交通公園の再整備に向けた方向性（素案）の全体について

項目	回答数	割合
①たいへん良い	5	16.6%
②おおむね良い	21	70.0%
③改善(変更・修正)が必要	2	6.7%
④よくわからない	2	6.7%
合計	30	100.0%



「たいへん良い」が5件（16.7%）、「おおむね良い」が21件（70.0%）となり、「良い」という回答がターゲット回答者全体の86.6%を占めています。「改善（変更・修正）が必要」は2件（6.7%）にとどまりました。